

		入院当日	入院2日	入院3日～ 症状改善まで	退院前日	退院
		月 日	月 日	月 日	主治医より指示があります。(決定日 月 日)(朝食後・昼食後)	
アウトカム (目標)		・治療内容が理解できる	・入院時よりも嘔気が少ない ・少しずつ水分摂取ができる ・入院時よりも活気がある ・入院時よりも解熱傾向にある	・嘔気が軽減する ・少しずつ食事摂取ができる ・笑顔や活気が出てくる ・解熱傾向がみられる	・普段に近い食欲がある ・普段に近い活気がある ・下痢が軽減している ・解熱している	・嘔気がない ・下痢がないか、軽減している ・ほぼ普段通りの活気がある ・解熱している
処 方	注 射	<p>24時間持続点滴となります。輸液ポンプを使用しますのでアラームが鳴りましたらナースコールでお知らせ下さい。夜間も看護師が2～3時間おきに訪室します。また朝7時に一度電源を切る必要がありますのでご了承下さい。</p> <p>※携帯電話は輸液ポンプの近くで使用しないで下さい。誤作動を起こす可能性があります。</p>			点滴は指示まで継続です。	
	内 服	<p>内服薬は毎食前に看護師が確認に参ります。服用後、嘔吐してしまうことがあればすぐにお知らせ下さい。薬剤師より薬剤管理指導があります。(病室へお伺いします。)</p>			 <p>退院時服薬指導があります。</p>	
検 査		 <p>くすりはじょうずに飲めるかな？</p>				
食 事		<p>今日はなるべく食べたり飲んだりしないようにしましょう。飲み物はイオン飲料や薄いお茶を少量ずつなら構いません。ミルク・母乳は欲しがるときに与えてください。</p>	<p>嘔気が軽減しているようであれば病院食がです。食事時間は8時・12時・18時です。15時はおやつがあります。食事摂取量を別紙に記入して下さい。ミルクを飲まれているお子様は哺乳量を記入して下さい。</p>		 <p>元気になって良かったね。</p>	
処 置		<p>検温は7時・10時・15時・20時頃にお伺いします。眠っているときは無理に起こさなくていいです。入院中は体温計をお貸しします。体温測定時間と体温を別紙に記入して下さい。</p> <p>体重測定は毎日おこないます。点滴の固定直し(テープや固定板などの交換)を毎日行います。</p>				
安静・活動		<p>お部屋で静かにすごしましょう。体調をみながら体をお拭きします。24時間発熱がなければ洗髪ができます。</p> <p>ベットからの転落・転倒にご注意下さい。(特に小児ベットは高さがあるのでベットから離れる際は必ずベット柵をあげて下さい。)</p>	<p>病院の中で走ると</p>	<p>病棟内の歩行ができます。点滴台を持って移動するため、転倒にご注意下さい。</p>	<p>室内浴室でのシャワー浴ができます。(状態をみながら主治医より許可があります)</p> 	
説明・指導		<p>便と尿の回数を 正 の字で記入して下さい。便は下痢や軟便など性状を記入して下さい。(オムツを使用されているお子様はバケツを用意いたしますので、その中へ捨ててください。7時・15時に回収します。)</p> <p>病室内洗面所に手洗い液(グリーン)・消毒液を準備していますので、手洗いは十分に行ってください。</p> <p>小さなお子様や風邪気味の方のご面会をご遠慮下さい。</p> <p>平日は8:30～9:00に診察があります。(土・日は当番医が診察に来ます)</p>		 <p>トイレのあとは手をあらおうね！</p>		
医療情報課		<p>入院に必要な書類は揃いましたら看護師へお渡し下さい。また必要な書類があるときは⑥番窓口へお持ち下さい。</p>			<p>夕方には概算をお知らせします。会計後、退院許可書を病棟へ渡してください。</p>	